



SmartCS

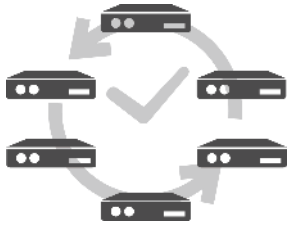


SmartCSとは

Ansible playbookをコンソール経由のCLIに変換し、様々な装置で構成されるネットワークの一律な運用を、安全かつ効率よく実現します。

- ・実現が難しかったIP未設定/モジュールが無い装置の自動化作業が可能
- ・1台のSmartCSで最大48台の装置を同時に操作可能

課題 / 効果



課題①

初期構築における繰り返し作業により、膨大な時間が掛かる



効果①

SmartCS経由で複数台同時実行することで時間を短縮



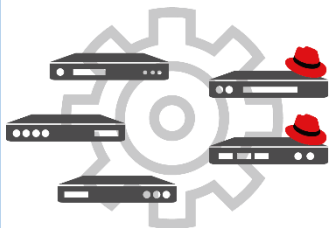
課題②

人が実施する作業が多いほどミスが発生しやすい



効果②

Playbookがあれば誰でも正確に実行可能、属人化防止を実現



課題③

Ansibleモジュールをサポートしていない装置も存在する



効果③

SmartCSと連携することで、マルチベンダー環境でもAnsibleによるオペレーションが可能

導入実績

- **大規模キッティング (課題 ①、②)**
 - ・ 大型文化複合施設のネットワーク構築において、限られた期間で300台のスイッチの初期設定を実現。
(事例紹介ページ: <https://www.seiko-sol.co.jp/case/kdx/>)
- **運用中の定期的なオペレーション (課題 ①、②、③)**
 - ・ Ansibleモジュールの無い装置のSSL証明書更新を自動化。
作業工数の80%削減を実現!

構成イメージ



参考情報

- **SmartCS製品ページ**
https://www.seiko-sol.co.jp/products/console-server/console-server_ns2250/ 
- **SmartCS自動化ページ**
https://www.seiko-sol.co.jp/products/console-server/console-server_automation/ 
- **Github公開コンテンツ**
<https://github.com/ssol-smartcs> 
- **お問い合わせ**
SmartCS担当: ns-global-sales@seiko-sol.co.jp